



2月号

家族会通信

～入居者・家族・栄光園の架け橋に～



鬼は外～福は内～

☆ちよぼ汁☆

1月19日のおやつに「ちよぼ汁」をふるまいました。ちよぼ汁とは、どろっとしただし汁に、団子とささげ豆、ズイキが入っており、江戸時代から続く淡路島の伝統的な郷土料理です。ささげ豆ともち粉の団子は栄養価が高く、ズイキは古い血をくだし血液をきれいにする作用があると言われ、「産後の乳の出を良くするために食べさせる」、「母が出産後の娘の体力回復のために作る」習慣があったそうです。ちよぼ汁の名前の由来は、子どもがかわいいおちよぼ口になるようにとの願いを込めたところからついたそうです。汁の中に入れる団子は、女の子が生まれたら真ん中をへこませるかまん丸にする、男の子だったら先をとがらせる、そうして子どもの健やかな成長を願う行事です。「昔、食べよったわ。作ったことあるわ。」など、懐かしそうに召し上がっている方もおられました。

☆節分☆

2月に入り、節分行事として鬼に扮した職員めがけて新聞紙ボールを投げつけ鬼退治をしました。これからも皆さんが健康で穏やかに過ごせますように……。おやつレクとして節分ロールケーキ作りを企画していましたが、延期となりました。また別の機会でおやつ作りを企画予定です。

☆今後のイベント予定☆

2月25日に「セラピードッグと触れ合おう」という企画があります。前回は昨年3月に開催しましたが、過去に犬を飼っていた方もおられ抱っこしたり、頭や顔をなでたり皆さんの喜んでいる姿が印象的でした。今回も楽しんでいただければ良いと思います。

☆ひとこと☆

年が明け早くも1ヶ月が経ちました。これからの時期は三寒四温を繰り返しながら少しずつ暖かい春に向かっていくと思います。とはいえ、まだまだ寒い日が続きますので、体調管理をしっかりと行い、また感染症予防に努めて参りたいと思います。